M-AUDIO

Studiophile™ AV 40

日本語
ユーザーズ・マニュアル

はじめに

1

Studiophile AV 40プロフェッショナル・デスクトップ・マルチメディア・オーディオモニターをお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。M-Audioのモニターは、世界中のスタジオでレコーディング・エンジニアやプロデューサに使用されています。Studiophile AV 40モニターでは、同じオーディオ・クオリティのプロフェッショナルなスタンダードをデスクトップで再現しました。

Studiophile AV 40は、卓越したオーディオ・エンジニアによりデスクトップのオーディオ・モニタリング環境に必要な条件を満たすべくデザイン/テストされています。カスタムチューンのキャビネットにスピーカーデザインを最適化し、アドバンスド・クロスオーバー・テクノロジーを搭載して、このサイズの小型モニターでは最高のサウンドを提供します。Studiophile AV 40はデスクトップに最適な防磁型で、ミュージシャンやマルチメディアのアプリケーションとの使用に理想的です。また、Studiophile AV 40モニターは、セルフパワードであらゆるソースからラインレベルのシグナルを直接受信することができます。

製品パッケージ内容

2

Studiophile AV 40には以下の製品が含まれます：

- Studiophile AV 40スピーカー（左右ペア）

  左：アンプと電源アダプタ搭載、音量調節、ヘッドフォン端子、フロントパネルにAuxステレオ入力端子、リアパネルにRCAステレオ入力端子と1/4 TRS入力端子、右チャンネルシグナル出力端子装備

  右：リアパネルに左のスピーカーへの接続端子装備

- 1/8ステレオ・ミニ端子 <-> RCAオーディオ・ケーブル1本（メインの入力端子に使用）
- 2芯の標準（鍵付き）電源ケーブル
- 1/8ステレオ - 1/8ステレオ・オーディオ・ケーブル（黒）（フロントのAux入力端子に使用）
- 錫メッキの裸線オーディオ・ケーブルにより右チャンネルのオーディオを右スピーカーへ送信（透明）
- スピーカーとスタンド用にアコースティック（摩擦）パッド
- 本ユーザーガイド

Studiophile AV 40の特徴

1.　ウーファ

ウーファー部は、直径4インチの防磁型でコンピュータのビデオモニターをRF干渉から保護します。また、耐熱ボイスコイルと4インチのポリプロピレン加工のペーパーコーンが採用され、ウーファーにバランスのとれた中低域の周波数レスポンスを提供します。

2.　ツイーター

特別に開発された1インチのシルクドームを採用することで、ツイーターは非常に自然なレスポンスを提供することができます。ユニークな内部ダンピングテクノロジーによりレゾナンスを最小に抑えます。

3.　バスレフ・ダクト（Bass Reflex Port）

リアパネルの穴はバスレフ用のダクトです。非常に低い周波数を放出し低音域全体のレスポンスを向上させます。

4.　ベース・ブースト・コントロール

Studiophile AV40のリアパネルにあるベース・ブースト・コントロールにより、低周波数のゲインを増加させモニターを様々なリスニング環境に合わせて多目的に使用できるようになります。

5.　エンクロージャ

Studiophile AV 40のエンクロージャは、その他のコンポーネントと同様に重要な役割を果たします。極限の状態で発生する振動や衝撃を吸収するようデザインされた特別な中密度ファイバーボード（MDF）とユニークな補強インテリアを使用し、より安定したパフォーマンスを提供します。革命的なスピーカーモニター・キャビネットには、アコースティックマテリアルが注意深く配置されたためStudiophile AV 40のサウンドは、そのサイズ以上のサウンドを提供しスムースで自然なベースのレスポンスが得られます。

6. ステレオAux入力端子とヘッドフォン出力端子

リアパネルにあるメインのRCA端子に加えてフロントパネルにはステレオAux入力端子が装備されているので、2台目のオーディオ・ソース（携帯型のミュージックプレイヤー等）を接続する時に便利です。Aux入力端子の隣には、ヘッドフォン出力端子が装備されヘッドフォンを接続するとスピーカーからのサウンドがミュート（消音）されヘッドフォンへ送信されます。

7. ネットワークとパワーアンプ

Studiophile AV 40のアクティブ・イコライゼーション、クロスオーバー・ネットワーク、パワーアンプは、ウーファーとツイーターに合わせて特別にデザインされています。ネットワークは、低/中/高周波数のオーディオシグナルを適切なコンポーネントに送信し、歪みを最小に抑えバランスのとれたサウンドを提供します。

インストールの方法

ンストールの前に以下の説明をお読みになり、Studiophile AV 40のパフォーマンスを最適化するのにお役立て下さい。

安全上のご注意

接続：Studiophile AV 40のRCA入力端子は、コンピュータのサウンドカード、携帯型ミュージックプレイヤー等のオーディオ機器に接続します。接続には、同梱されたケーブル（または同等かそれ以上の品質のケーブル）を使用して下さい。接続する前にStudiophile AV 40のモニターの電源がオフであることを確認して下さい。

電源に接続：Studiophile AV 40は、アンプを搭載しているため同梱されたACケーブルを使用してコンセントに接続します。コンセントに差し込む前に、Studiophile AV 40の電源On/Off/Volumeスイッチを一番左まで回してオフの位置にあることを確認して下さい。

***警告!**不適切な電圧を使用すると危険な状態になり、スピーカーのコンポーネントが損傷することがあります。この場合には、製品保証は適用されません。*

アコースティック/摩擦パッド

振動を最小に抑え物理的な安定性を最大にするには、同梱のアコースティック（摩擦）パッドをStudiophile AV 40の底部とスピーカースタンドとの間（スタンドを使用する場合）に取り付けてご使用になることをお勧めします。

スピーカーの接続 ①

Studiophile AV 40に同梱されているミニ端子の透明ケーブルの両端を左右のスピーカーのリアパネルにある赤/黒のスプリング・クリップにそれぞれ接続します。

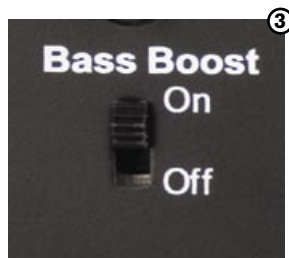
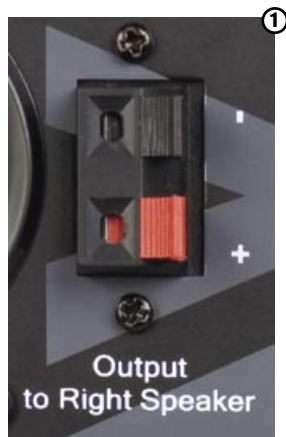
コンピュータのサウンドカードまたはその他のオーディオ機器と接続する ②

Studiophile AV 40と接続する前に、コンピュータやその他のオーディオ機器の電源がオフでStudiophile AV 40の電源もオフであることを確認します。

コンピュータのサウンドカードや携帯型のミュージックプレイヤー等の出力端子へRCAケーブルを接続します。Studiophile AV 40のフロントパネルにあるAux入力端子には、1/8インチのステレオミニケーブルを使用して2台目のオーディオ機器を接続することができます。

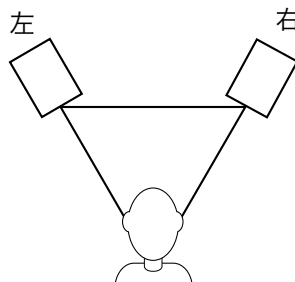
「ベース・ブースト」イコラーザー・スイッチを設定する ③

この2段階調節スイッチでは、ベースのレスポンスを微調整することができます。Onのモードでは、ウーファーとバスレフのダクトにより低周波ゲインが少しだけ高くなります。Offのモードでは、殆どのリスニング環境に対応する自然でフラットなレスポンスを生成します。

「ベース・ブースト」の周波数レスポンス・カーブについては付録Cを参照して下さい。

Studiophile AV 40を配置する

5

モニター・スピーカーをどのように配置するかによってサウンドは大きく影響を受けます。以下の手順に従いStudiophile AV 40を正しく配置して下さい。

1. 左右のスピーカーとリスナーがそれぞれ正三角形の頂点になるよう配置します。
2. ウーファーの上端がリスナーの耳の高さになるのが理想的です。

Studiophile AV 40の保証規定

保証規定

エムオーディオでは安全上のご注意に基づいて適切に使用されている場合に限り、本製品をお買い上げいただいた日より一年間は保証期間となり修理は無償で行います。しかしながら、不適切な使用方法による破損の場合、ご購入者が所有していない場合、エムオーディオでのユーザー登録がお済みでない場合などは保証の対象となりません。但し、電源アダプタやケーブルなどの付属品は、適切な使用の結果不具合が生じた場合でも保証対象には含まれません（初期不良の場合は除く）。お使いの製品に対応する保証規定はwww.m-audio.jp/warrantyでご覧下さい。

エムオーディオへ製品を送付する場合には、事前にエムオーディオのRA（Return Authorization）番号を取得する必要があります。製品のRA番号を取得するには、エムオーディオへご連絡頂ければ、エムオーディオのカスタマーサービスが症状などをお伺いしエムオーディオへ製品の送付が必要と判断した場合にRA番号を発行させて頂きます。製品のRA番号を取得後、具体的な症状や送付理由を書面に記述し、製品を保護する安全な梱包を施した上、外装パッケージにRA番号を明記しM-Audioまで送付下さい。製品の修理には発送時の送料、返却時の送料と発生し得る手数料はご購入者の負担となります（初期不良の場合は除く）。

ユーザー登録

エムオーディオへお問い合わせ頂く場合には、エムオーディオでのユーザー登録を完了しなければ製品保証や技術的なサポートを受けることができません。ユーザー登録を行うには、次の2つの方法があります。環境に合わせた方法でユーザー登録を行って下さい。1.）コンピュータで（一般的なWebブラウザ）エムオーディオWebサイトへアクセスできる方：エムオーディオ オンラインユーザー登録ページhttp://web.m-audio.jp/register/にて、必要事項を入力して送信して下さい。2.）携帯電話でエムオーディオWebサイトへアクセスできる方：エムオーディオ　モバイルサイトのオンラインユーザー登録ページhttp://web.m-audio.jp/mobile/にて、必要事項を入力して送信して下さい。（注意：ユーザー登録完了の御案内は行っておりませんのでご了承下さい）

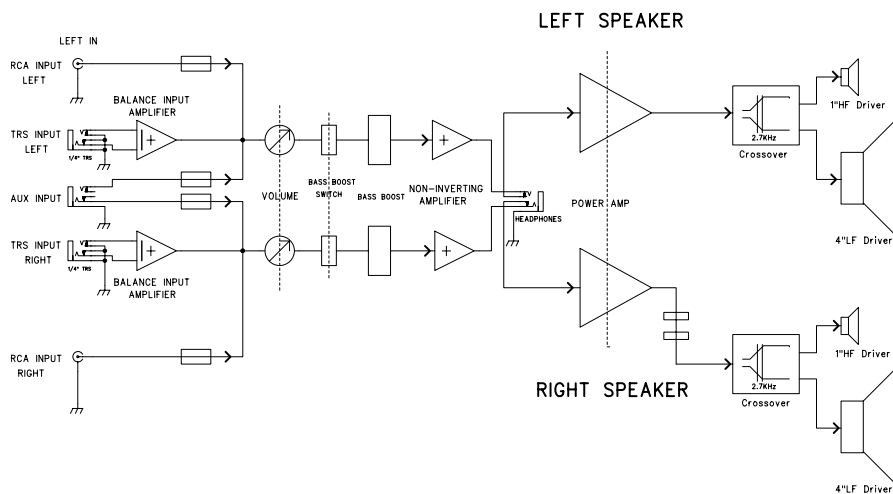
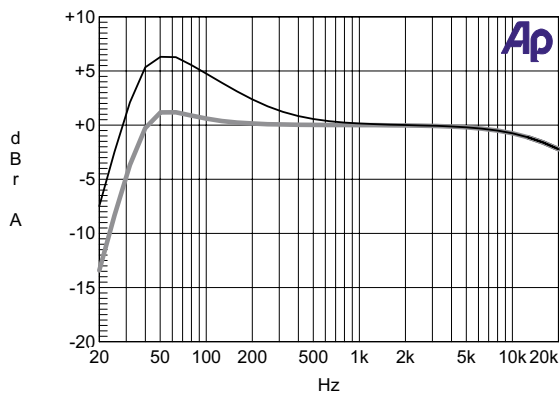
付録

7

付録A ー 技術仕様

タイプ:	2ウエイ・デスクトップ・リファレンス・モニター
LFドライバ:	直径4インチ防磁型カーブド・コーン、耐熱ボイスコイル装備
HFドライバ	直径1インチ防磁型シルクドーム
周波数レスポンス:	85 Hz - 20 kHz
クロスオーバー集は数:	2.7 kHz
RMS SPL:	101.5dB @ 1 meter
S/N比:	＞90dB （typical, A-weighted）
入力端子:	左右RCAライン入力端子と 1/4TRS入力端子
極性:	positive signal at “+” input produces outward low-frequency cone displacement
ダイナミックパワー:	10 watts RMS into 4 Ω per channel
入力インピーダンス:	10 k Ωアンバランス
入力感度:	100 mVピンクノイズ入力による出力90 dBA SPL（ボリューム最大 1メートル時）
保護:	RF干渉、出力電流制限、過熱保護、電源オン/オフ、サブソニックフィルタ
インジケータ:	フロントパネルのon/off/volumeノブの周囲に青色LED
電源条件:	100-120V/~50/60Hz, 220~240V/~50/60Hz:脱着可能な2芯の電源ケーブル
キャビネット:	ビニールラミネート加工のMDF
サイズ:	8.75″ （H） x 6″ （W） x 7.25″ （D）
重量:	14 lbs./6.34 kg

技術仕様に関しては予告無く変更になる場合があります。

付録B ー ブロック・ダイアグラム

付録C - 「ベース・ブースト」周波数レスポンス・カーブ

M-Audio USA
5795 Martin Rd., Irwindale, CA 91706

Technical Support
web:	www.m-audio.com/tech
tel (pro products):	(626) 633-9055
tel (consumer products):	(626) 633-9066
fax (shipping):	(626) 633-9032

Sales
e-mail:	sales@m-audio.com
tel:	1-866-657-6434
fax:	(626) 633-9070

Web www.m-audio.com

M-Audio U.K.
Floor 6, Gresham House, 53 Clarenden Road, Watford
WD17 1LA, United Kingdom

Technical Support
e-mail:	support@maudio.co.uk
tel:(Mac support):	+44 (0)1765 650072
tel: (PC support):	+44 (0)1309 671301

Sales
tel:	+44 (0)1923 204010
fax:	+44 (0)1923 204039

Web www.maudio.co.uk

M-Audio France
Floor 6, Gresham House, 53 Clarenden Road, Watford
WD17 1LA, United Kingdom

Renseignements Commerciaux
tel :	0 810 001 105
e-mail :	info@m-audio.fr

Assistance Technique
PC :	0 0820 000 731
MAC :	0 0820 391 191

Assistance Technique
e-mail :	support@m-audio.fr mac@m-audio.fr
fax :	+33 (0)01 72 72 90 52

Site Web www.m-audio.fr

M-Audio Germany
Kuhallmand 34, D-74613 Ohringen, Germany

Technical Support
e-mail:	support@m-audio.de
tel:	+49 (0)7941 - 9870030
fax:	+49 (0)7941 98 70070

Sales
e-mail:	info@m-audio.de
tel:	+49 (0)7941 98 7000
fax:	+49 (0)7941 98 70070

Web www.m-audio.de

M-Audio Canada
1400 St-Jean Baptiste Ave. #150, Quebec City,
Quebec G2E 5B7, Canada

Technical Support
email:	techcanada@m-audio.com
phone:	(418) 872-0444
fax:	(418) 872-0034

Sales
e-mail:	infocanada@m-audio.com
phone:	(866) 872-0444
fax:	(418) 872-0034

Web www.m-audio.ca

M-Audio Japan
アビッドテクノロジー株式会社 | エムオーディオ事業部
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 2-18-10
Avid Technology K.K.
2-18-10 Marunouchi, Naka-Ku, Nagoya, Japan 460-0002

カスタマーサポート（Technical Support）
e-mail :	win-support@m-audio.jp
e-mail(Macintosh 環境専用) :	mac-support@m-audio.jp
tel :	052-218-0859 （10:00~12:00/13:00~17:00）

セールスに関するお問い合わせ（Sales）
e-mail:	info@m-audio.jp
tel:	052-218-3375
fax:	052-218-0875

Web www.m-audio.jp